

令和6年度 いのちの授業 事例集（高校）【保健体育】

管轄	学年	教科等	テーマ	内 容	参考事項（講師・教材等）
1 横須賀市	高 1	保健体育	性教育	本年度も性教育に関する専門家を招き、講演会形式での授業を実施した。 内容は、今の高校生の実態に即した思春期の心と性、性感染症、性の多様性・ジェンダーに関することなどとした。 講演会後に振り返りを実施することにより、自分自身の行動への責任感や多様性の理解と尊重、性に関する情報等の適切な対処ができる資質・能力を身に付けることにつなげられることを期待している。	
2 神奈川県	高 1	保健体育	精神疾患の特徴と対応	保健の精神疾患の特徴と対応の単元で、自分だけで悩まずに助けを求めることの大切さを理解させる。	保健教科担当
3 神奈川県	高 2	保健体育	思春期における心の変化	子どもから大人への移行期である思春期の心の変化と健康課題を理解させ、周囲の人や専門家に相談することを含めて、自らの行動をコントロールできるようにする。	保健教科担当
4 神奈川県	高複合	保健体育	心肺蘇生法	心肺停止状態におちいり、死の危険にさらされた人が目の前にいた際の応急手当の方法と手順の実習を行った。 心肺停止から時間経過における蘇生率と救急車を呼んでから到着するまでの時間を比較し、救急車の到着するまでに「その場に居合わせた人」ができることを改めて確認した。 高校生年代は大人の一員として、実際にその場に居合わせた際に一つの命を救うための知識と技能を身に付けさせた。	心肺蘇生法ダミー人形 練習用AED 動画教材
5 神奈川県	高 1	保健体育	性感染症・エイズとその予防	性感染症の具体的な感染予防の知識について理解し、自分だけでなくパートナーも守るために、一緒に検査を受ける重要性について考えた。また、H I V感染は「日常生活の接触で感染することもある」といった間違った知識を持つ生徒も多かったので正しい知識を身に付ける良い機会となった。	大修館 高等新保健体育
6 神奈川県	高 2	保健体育	食品衛生にかかわる活動	食中毒による死亡事故について、予防策や対処法を考えた。原因となる細菌やウイルス、その発生原因や流通経路から見た食品の管理法など分析した。また、食中毒で倒れたときの応急手当の方法を学ぶことで食中毒に遭遇したときの行動力を身につけさせた。	保健体育教諭 「現代高等保健体育」 (教科書)

7	神奈川県	高 2	保健体育	妊娠・出産と健康 家族計画と人工 妊娠中絶	受精・妊娠・出産とそれに伴う健康課題についての内容及び家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響などについて知識及び理解を深めさせた。	現代高等保健体育 現代高等保健体育ノート
8	神奈川県	高 1	保健体育	交通事故の防止 と防災	交通事故の事例を映像で確認し加害者の法的責任の重さを学ぶとともに、どのような行動の工夫が交通事故の加害者ならびに被害者になることを防ぎ、命を守ることにつながるか、考えさせることができた。 また、防災教育の一環として、地震に関する映像資料の鑑賞やグループでのディスカッションを通して、理解を深めさせた。	講師は本校教諭。 教材は講師自作プリント、映像教材等を用いた。
9	神奈川県	高 2	保健体育	いのちの重みについて	2 学年の保健は性に関する単元から始まる。いきなり性器の名称やセックスについての話から始めるのではなく、性教育の導入として「コウノドリ」のドラマを視聴させた。題材は「未受診妊婦」を取り扱った。身勝手な男性によって妊娠した女性は、病院にかかることなく、駆け込み出産をする話である。男性目線、女性目線、また第三者の目線から生徒に考えさせた。考え無しに性行為をしないことや駆け込み出産をすると感染症等のリスクがあることを学んだ。	ドラマ「コウノドリ」
10	神奈川県	高 2	保健体育	交通事故	神奈川県の高校生による過去のバイク事故を例に出し、どのようにすれば事故を回避できたかを話し合った。また、実際にその事故に立ち会った方のお話を紹介し、生きること、命を大切にすることを話した。その後、振り返りシートを活用しそれぞれの考えを引き出した。	Googleマップ
11	神奈川県	高 1	保健体育	がんの原因・予防・治療・回復の総合的な学習	がんの「原因」「予防」「治療」「回復」について、1 次予防、2 次予防、3 次予防と関連付けて事前学習を行った。それを踏まえて最も興味の強いテーマについて調べ学習をおこなう、別のテーマの仲間とグループで発表会を実施。発表を行った結果「すべてのテーマにつながりがあり、命の大切さを理解し、生活習慣の見直し」につなげることができた。	現代高等学校保健体育 ※大修館書店
12	神奈川県	高 1	保健体育	・応急手当の意義とその基本 ・日常における応急手当 ・心肺蘇生法	「もし、自分の大切な人が突然倒れたらあなたは どう しますか？」生徒には、授業を通して応急手当の意義、心肺蘇生法の重要性について上記のような問いを投げかけつつ、教諭の実体験も踏まえ、何もしなければそばにいる大切な人は亡くなってしまうかもしれないが、応急手当や心肺蘇生法を知っていれば、助かる確率を大幅に上げることができることを理解してもらった。その上で、身近にあるもので腕を固定してみたり、テニスボールを利用した、胸骨圧迫など実際に生徒同士で行い手順を確認した。もしもの時、目の前の命に対して、勇気をもった行動を取れるように備えておく大切さを生徒たちは感じ取っていた。	教材は、保健体育の教科書を使用。

13	神奈川県	高 2	保健体育	妊娠・出産と健康	「生涯を通じる健康」の単元において、妊娠・出産と健康についての学習を行った。録画したテレビ番組の映像を教材として使用し、母体における心身の健康状態が胎児に与える影響や、マタニティーブルーなどについて生徒が考える契機とした。また、母子健康手帳についても扱い、いのちを守る行政からのサービスについても知識を深めた。	教科書および映像教材を使用
14	神奈川県	高 1	保健体育	心肺蘇生法	日常生活の中で、いつどこで必要になるかわからない心肺蘇生法の意義や方法、手順について理解した。また、実習を通して、いざという場面で行動できるようにした。	教科書 『新高等保健体育』 (大修館)
15	神奈川県	高 1	保健体育	心肺蘇生法	近年大きな災害が多く発生しているため、災害時に自分たちにできることの一つとして、心肺蘇生の意義や手順、方法などについて考え、実習を通して自ら積極的に実践できるように行っている。地域の消防署や消防団に協力を得て、緊張感をもたせつつダミー人形を使い、全生徒が緊急時に実際に行えるよう取り組んでいる。本校では1年次で全生徒が行うことで、全校生徒が人の「いのち」を救うために、自分たちができる方法を習得することができている。 例年上記のように5月に実施しているが、今年度はコロナ禍により6、7月に保健体育の授業内で実技実習を除いて学習した。	(都筑消防署) (川和消防署) (地域消防団) 図解 みんなの救急
16	神奈川県	高 2	保健体育	結婚生活と健康 ～妊娠・出産～	心身の発達や健康の保持増進の観点から、受精、妊娠、出産にともなう健康について考えるとともに、家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身の影響などについても、資料を加えながら説明を行った。生徒は、「いのち」に対する責任について改めて考えることができた。	本校体育教諭が授業を行った。教科書をベースとし、子宮の大きさを表すために風船などを使用し、視覚的にも分かりやすく説明を行った。
17	神奈川県	高 2	保健体育	生涯を通じる健康	『思春期と健康』『性意識と性行動の選択』『結婚生活と健康』『妊娠・出産と健康』『避妊法と人工妊娠中絶』を扱い、生徒自身のこととして、またそう遠くない未来に起こりうる事象として捉えさせるような授業を展開した。	教科担当者 大修館『現代高等保健体育』
18	神奈川県	高 1	保健体育	喫煙と健康	喫煙による身体についての影響、未成年者に対する喫煙の影響力の大きさと発達過程における負の側面、社会における喫煙環境など喫煙と健康の関係を多角的に取り扱う授業を展開した。とりわけ喫煙による発がんリスクの増大や、喫煙と寿命の相関関係など、今後の人生を考えていくうえで、いかに喫煙のリスクが大きいかを生徒が考える授業を行った。	本校所属の教諭による授業 (参考資料) ・教科書 ・資料集
19	神奈川県	高 2	保健体育	①思春期と健康 ②性意識と性行動の選択 ③妊娠・出産と健康	・個人および社会生活における健康・安全について理解を深める「保健」学習の中でも、新しい命を生み、育む単元として計画的に学習活動を行った。 ・教員による指導、生徒同士での意見交換等により、妊娠から出産に至るメカニズムを正確に知るとともに、計画的な家族計画の在り方を学ぶ機会となった。	教材： 「現代高等保健体育」 学習プリント配付
20	神奈川県	高 2	保健体育	人工妊娠中絶	保健分野の単元「家族計画と人工妊娠中絶」において、命の尊さについての学習を行った。生徒たちに、中絶という新しい命の芽をつむ行為をさせないためにどのような行動が必要かを考えさせ、自己のみならず他者の命を大切にする意識を深めるきっかけとなった。	ワークシート（授業担当者作成） 動画 「ベビーカレンダー」

21	神奈川県	高 1	保健体育	「応急手当の意義とその基本」	目の前に意識を失った人が倒れていたり、胸を押さえ苦しんでいる人がいる場合、素早い判断と対応がその人を救うことにつながることを学習する。実際の場面に遭遇した時に、どのような行動をとればよいのかを考える機会とする。実際にAEDや胸骨圧迫をダミーで練習することで心肺蘇生の手順やポイントを学ぶ。	教科書・PowerPointを教材として使用
22	神奈川県	高 2	保健体育	妊婦体験から実生活に活かす	妊婦ジャケットを使用し、グループワークで様々な妊婦体験を行った。階段の上り下り、靴の着脱、足の爪を切る、トイレ、座る立つ、仰向け、横向き、シンクでの作業、小さい子供を連れての買い物等を体験し、妊婦の苦労と危険性を実感することで、命を育む重圧を知り、妊婦が安心安全に暮らせる社会にするには、どのような取り組みや仕組みが必要かを考えた。さらに実生活で自分には何ができるか、どうしていききたいかをグループ・クラスで共有し、当事者意識を持ち、学びを深める授業を行った。	共通の振り返りシート
23	神奈川県	高 1	保健体育	現代社会と健康 「精神疾患の予防」	近年、若者の自殺する割合が増加傾向にある。その原因の一つとして精神疾患が考えられる。精神疾患にはストレスが原因となることが多いことを踏まえ、ストレスの発散方法を考えさせた。自身だけでは解決できないストレスには、周りの人の支えや環境の整備が必要なことを学んだ。精神疾患は若者に多く、身近なものであることを知り、気軽に相談してもよいものだと感じれる良い機会となった。	大修館 「現代高等保健体育」
24	神奈川県	高 2	保健体育	避妊法と人工妊娠中絶	避妊法と人工妊娠中絶の授業を行った。映像資料を使って、人工妊娠中絶の現状について理解するとともに、自分が同じ立場だったらどうするかを考えた。経済的に育てられないから中絶を選択する、サポートをしてもらいながら育てる、いまはまだよくわからない、など様々な意見があった。自分のこととして考え、真剣に取り組んでいた。	教科書（最新高等保健体育） 映像資料
25	神奈川県	高 2	保健体育	妊娠・出産と健康	保健の授業において、「妊娠・出産と健康」についての内容を学習した。受精・妊娠・出産の一連の過程を理解し、胎児や母親の心身の健康問題、予防や健康のための支援について理解させるという目標の中で、自殺の問題について取り上げ、ワークシートを通じて、生命の尊さについて考察させることができた。	
26	神奈川県	高 2	保健体育	妊娠・出産と健康	保健の授業の一環として、新しい命が誕生する受精・妊娠・出産という一連の過程について取り扱った。妊娠・出産期の健康のためには、母体の健康状態に配慮しつつ、公的サービスを有効に活用することが大切である。生徒はもし自分やパートナーが妊娠したらどのようなことに気をつける必要があるのかを考え、意見を共有していた。	新高等保健体育 (大修館書店)
27	神奈川県	高 2	保健体育	性について知る	若い世代の性に関するさまざまな問題を知る。生命誕生や妊娠での女性の負担や健康状態について学び、人工妊娠中絶の手術方法や年間の手術件数などを具体的に学ぶ。母体で成長している胎児の様子を動画を用いて、いのちに対する責任について考える。	・大修館「現代高等学校保健体育」
28	神奈川県	高 1	保健体育	応急手当、救急医療体制	心肺蘇生法など応急手当の意義とその手順・方法を身につける必要性について学習した。実戦で活用できるように消防局の動画を見た後に普通救命講習を受講した。	近隣消防署員 新高等保健体育（大修館）

29	神奈川県	高 2	保健体育	妊娠・出産と健康、家族計画	受精・妊娠・出産の過程とそれに伴う健康課題について学習し命の大切さについてグループで話し合った。また、妊娠・出産期に活用できる母子保健サービスについて学習した。 家族計画の意義について考えるとともに、人工妊娠中絶が心身へ与える影響について学習した。	新高等保健体育（大修館） 図説新高等保健体育（大修館）
30	神奈川県	高 2	保健体育	妊娠・出産と健康	受精から妊娠、出産まで母体ではどんなことが起き、どのような経過をたどるかを理解する。	2年、教科書 （現代高等保健体育）
31	神奈川県	高 2	保健体育	避妊法と人工妊娠中絶	予期せぬ妊娠、出産は、親にとっても生まれてくる子どもにとっても大きな負担となる可能性があることを理解する。妊娠を望まない時に取るべき行動について理解する。	2年、教科書 （現代高等保健体育）
32	神奈川県	高 1	保健体育	精神疾患について	精神疾患の生涯有病率が約20%で、およそ5人に1人が罹患し誰でもなりうること、周囲に理解されにくいこと、また精神疾患の要因として睡眠不足やマイナス思考が関係することなどを学んだ。また精神疾患の若者世代の課題は自殺であることや、早期発見・早期治療が回復可能性を高めることから、友人や家族の精神状態も気にかけることで、自他の命を大切にすることを改めて考えることができた。	1年・「保健」・大修館書店「現代高等保健体育」
33	神奈川県	高 2	保健体育	妊娠出産と健康	妊娠から出産までの母体の変化など	大修館書店「現代高等保健体育」
34	神奈川県	高 1	保健体育	心肺蘇生法	日常の中で、いつどこで必要になるかわからない「心肺蘇生法」の意義や方法・手順について理解した。	大修館書店「現代高等保健体育」
35	神奈川県	高 2	保健体育	精神疾患について	精神疾患が原因となって自死につながることもある。精神疾患への理解を深め、心理的安全性を確保し、お互いを思いやり、大切にすることを、学習の中で学んだ。	保健体育教科書他
36	神奈川県	高 1	保健体育	「心肺蘇生法」	日常生活のさまざまな場面において、いつ何時遭遇するかもしれない緊急時の対応について必要な知識と技能を習得した。ダミーを使った実習を通じて、実際の事故を想定し、生徒一人一人が躊躇なく勇気をもって行動することで尊い命を救うことができるという意識を高めることができた。また、実際の事例によって、普段できることができなくなってしまう緊迫感を理解してもらい、協力することの必要性を示すことができた。	各教科担当の教諭による実習。 心肺蘇生用ダミーや実習用AEDを活用。

37	神奈川県	高 2	保健体育	妊娠・出産と健康 心の健康社会の実現を目指して	保健の授業において妊娠と出産までの過程を学び、自分自身の誕生やこれまでの成長について考えることができていた。また、自分だけでなく全ての人々の生命を大切にすることも感じていた。また、自分自身の命を守るためにも心が不調である場合は一人で悩まず相談すること、すべての人が幸せを感じて暮らせる「心の健康社会」の実現を目指した取り組みの重要性についても理解した。	新高等学校保健体育 (大修館書店)
38	神奈川県	高 1	保健体育	心肺蘇生法	心肺蘇生について、座学で知識を学ぶだけでなく、AEDトレーニングユニットを用いて実技を行った。実技の際には、座学で学んだことを復習しながら手順を確認し、一人ずつ胸骨圧迫を行った。その際に、ただ連続して圧迫するのではなく、音楽を流して適切なリズムで練習を行った。その後、AEDの使用方法について学び、傷病者発見から、救助隊が到着するまでの一連の動きを生徒に経験してもらい、心肺蘇生の重要性や実践方法について知識を深めた。	本校教諭 大修館書店 「新高等 保健体育」
39	神奈川県	高 2	保健体育	生涯を通じる健康 「避妊法と人工妊娠中絶」	前単元で「妊娠・出産と健康」を学習し、命の大切さを学んだ上で、「避妊法」の知識を学び、不妊治療や人工妊娠中絶の現状について理解をする。そして、「正しい避妊法について」、「臨まない妊娠をしないためには」など議題を提示して、グループワークをして考えを深める。各班から発表をして、考えの共有を図る。この協議を経て、性や命に対してセンシティブな内容だが、身近に起きていることを感じられる内容になっている。	大修館 現代高等保健体育
40	神奈川県	高 1	保健体育	がん教育	保健の授業の中で、日本人の死因第一位であるがんについて授業を実施し、ヘルスリテラシーを生徒に身につけさせるように各担当が工夫した。一次予防はもちろん大切だが、日本はまだまだがん検診の受診率が低いことを自覚し、早期発見・早期治療につなげることの大切さを伝えた。	現代高等保健体育 (大修館書店)
41	神奈川県	高 1	保健体育	安全な社会生活	・多くの人が応急手当に関する知識や技能を持っている社会の重要性について学んだ。 ・事故や、自然災害、犯罪などへの備えとして、傷病者がいたときの対応について知識を得た。 ・心肺蘇生法の意義と方法について具体的に学び、実践できるようシミュレーションを行った。	
42	神奈川県	高 1	保健体育	「がんの原因と予防」 「がんの治療と回復」	がんには様々な種類があり、現代では2人に1人が罹患することがある身近な疾病であることを学習した。また、罹患した際の治療法や、患者や周囲の人々の生活の質を保つこと、緩和ケアの重要性について理解を深めた。	大修館書店「現代高等保健体育改訂版」
43	神奈川県	高 1	保健体育	心肺蘇生法実習	胸骨圧迫、人工呼吸、AEDの使用法など、心肺蘇生法の手順と意義を学修する。	新高等保健体育 (保健科目教科書)

44	神奈川県	高 2	保健体育	妊娠・出産体験記	2年保健では、身体や心の成熟とともに妊娠や出産についても扱うが、このような内容は教科書通りに起こることだけではなく、さまざまなドキュメントが起こっている。そこで、妊娠・出産・育児に関して、自分自身に起こりえること、また、周囲の妊婦とその家族に対するイメージを理解し、考えた行動を取ることができるように実施している。具体的には、本校教員の中からこの数年で妊娠・出産し復職した女性教員や、家族が増えた男性教員を講師として授業に招き、妊娠前（家族計画）から出産後の心や身体の変化や様子、家族のあり方などの話を聞いた。生徒たちは、終始話に聞き入り、質問することや、振り返りシートには、今後の自分についてや、親への感謝が多く記されていた。	講師：本校職員
45	神奈川県	高 1	保健体育	応急手当	各クラスの授業時間に、AED（練習用）と心肺蘇生訓練用人形を用いて、実習を行った。チームでの実習を行い、場面を想定したことでより実践的な実習を行うことができた。また、心肺蘇生に関しては全員が人形での実習を行った。	使用教材 ・AED（練習用） ・心肺蘇生訓練用人形
46	神奈川県	高 1	保健体育	安全な社会生活 「事故の現状と発生要因」 「交通事故防止の取り組み」	二輪車や自動車が引き起こす交通事故は、一瞬にして人の命を奪ってしまうことがあり、それは被害者・加害者本人はもちろん、双方の家族や関わる人々にとって大変不幸なことである。交通事故の刑事上・民事上・行政上の責任と補償について調べ学習や話し合いなどを行い、どちらの立場からも考えることで、交通事故を決して起こさないという態度と行動の重要性を学ぶことができた。また、自他の生命を尊重する態度を大切にし、交通ルールの遵守やそのための生活習慣、通学時の行動の見直しにもつながった。	保健体育教科書
47	神奈川県	高 2	保健体育	思春期と健康	思春期において、自身の健康を保持していくことの重要性を資料を用いて学習した。また、妊娠・出産に加えて避妊法に関する知識を身に付けることによって性への関心・欲求にどのように向き合っていくかを意見交換しながら考えさせた。	大修館書店 「最新保健ノート」
48	神奈川県	高 2	保健体育	妊娠・出産と健康	思春期にある高校生にとって、性についての問題は重要なテーマであると考えられる。性についての意識や行動を学んだ上で、その先にある妊娠・出産等の問題について学んでいくことで、新しい命について考えることができた。本校は女子生徒の割合が多いこともあって、このテーマに対する意識は高い傾向にあると思われるが、男子生徒もよく学習に取り組み、今後の自分たちの社会生活について考えていくきっかけとなった。	
49	神奈川県	高 2	保健体育	生涯を通じる健康 「避妊法と人工妊娠中絶」	家族計画を立てることから、妊娠・避妊法・人工妊娠中絶へと繋げて、命の大切さについて考えさせた。避妊法について取り上げた際、「何故間違った避妊法が今でも使われているのか」を考えさせた。誤った知識、使用方法によって起こると考えている生徒が多く、またその中で「望まない妊娠をしないためにも、相手とよく相談する」と自らの立場に置き換えて考えている生徒もいた。加えて、人工妊娠中絶は、女性にとって精神的・身体的にも負担が大きいため、生まれてくる命だけでなく、今ある命も大切にすることが重要だと伝えた。 命を大切に思う気持ちを育ませることに繋がったと生徒の様子から伺えた。	保健教科書

50	神奈川県	高 1	保健体育	「健康な生活を送るために」	がんについての正しい理解と、がん患者と向き合う人々に対する共感的な理解を深めることを通して、他の様々な疾病の予防や命の大切さ、自他の健康について考えさせ、共に生きる社会づくりに寄与する資質や能力の育成を図った。 また、生活習慣病、喫煙など複数の単元との繋がりを理解させ、普段の日常生活にどう生かしていくかのグループワークを行った。	
51	神奈川県	高複合	保健体育	救命救急	県内の中学校男子バスケットボール部員が練習中に顧問が倒れた際に救命措置にあたり一命をとりとめた事例を基に、本校でも同様の動きを生徒が行うことを目標にして授業を行った。「生徒も教職員も誰もが命を落とすことのない学校」を合言葉に、互いの命を守る実習を行うことが出来た。	担当は保健体育科の教諭 実際に会った事件を基にしたYOUTUBE動画を視聴した
52	神奈川県	高 1	保健体育	薬物乱用防止教室	・薬物による検挙人数の推移 ・近年増えている大麻の有害性と増加の原因 ・薬物乱用とは ・薬物の作用と薬物の原料 ・覚せい剤による容貌の変容 ・オーバードーズ ・薬物による負のスパイラル ・メルボルン事件などのドラックミュール ・インターネットを悪用した売買や闇バイト	本校保健体育教諭
53	神奈川県	高 2	保健体育	応急手当講習会	・カーラーの救命曲線 ・救急車の到着時間と病院収容所要時間 ・心肺蘇生法 ・AEDの使い方 ・ダミーを使った心肺蘇生法とAEDの使い方の実習	本校保健体育教諭
54	神奈川県	高 2	保健体育	妊娠・出産と健康	妊娠の成立から出産までの流れをスライドやプリントを活用して学習した。また、妊娠中の母体に起こる身体変化や、配慮しなければならないことなどについても必要に応じて動画等も活用しながら理解を深めた。この単元を通して、生命誕生の素晴らしさ、命の重さなどについても考える機会となり、命の大切さを感じてくれた生徒が多くみられた。	保健体育科の教諭
55	神奈川県	高 1	保健体育	保健教育 「心肺蘇生法」	応急手当の目的や課題について学習した後に心肺蘇生法を取り扱った。心肺蘇生法については、特に日本における重要課題の実態について、教員の経験や過去の実例を挙げながら生徒に考えさせた。さらにロールプレイングをとおして実際に人の命に関わる立場を経験させることで、命に直面する立場だからこそ気付く課題について生徒全員に学ばせた。他人事ではなく、自分と同じ誰かの命を救命処置することの意義や重要性を感じたと生徒からの感想を得た。	教科書 ダミー人形 AED（練習用）

56	神奈川県	高 1	保健体育	がんの治療と回復	外部から講師を招き、がんについての知識やがん治療の体験談などを講話して頂いた。実際にがんを患い、闘病生活を送った講師の話聞くことで、がんを身近に感じ、他人事ではなく自分事として考えることで、がんの知識を深めることができた。	講師 肺がん患者の会 ワン ステップ！代表
57	神奈川県	高 2	保健体育	「妊娠・出産と健康」	受精から出産までどのようなことが女性の体内で起きているかを学習した。また、妊婦には出産前後において身体的にも大きな変化が起きることについても学習した。さらに、妊娠中に妊婦自身が注意することを学習するとともに、パートナーや家族による精神的な支援が大切であることを学習した。	教材：現代高等保健体育改訂版（大修館書店）
58	神奈川県	高 2	保健体育	家族計画と人工妊娠中絶	「未成年の妊娠・人工妊娠中絶」をテーマにしたドラマを鑑賞した後、自身の考えをまとめ、生徒同士でディベートを行い考えを深めた。	保健体育科教員
59	神奈川県	高 2	保健体育	・妊娠・出産と健康 ・避妊法と人工妊娠中絶	受精と妊娠、出産から母体の回復、妊娠・出産期の健康、避妊法、人工妊娠中絶について授業を行った。新しい命が誕生する受精・妊娠・出産という一連の過程を理解させ、一人ひとりの命はかけがえのないものであることを学習した。さらに、健康に妊娠・出産・育児をするためには、望まれる妊娠であること重要であるということを学習した。授業を通して、健康に生きていることが当たり前ではないことを実感したようであり、今ある命を大切にしようとする姿勢が見られるようになった。	
60	神奈川県	高 1	保健体育	保健 「不慮の事故から命を守る」	不慮の事故の実態を、二宮町でも被害が大きかった2024年8月の台風や東日本大震災などに関連付けて理解し、不慮の事故における死亡割合の年齢層による違いに気づくことができるように学んだ。 また、事故情報データベースシステムから1つの不慮の事故を取り上げ、その事故の要因を考え、人的要因や環境要因、車両要因に分類する活動をペアワークで行った。不慮の事故には不安や疲労などの心身の状態における問題や自然環境上の問題も関係していることに気づいた生徒が多く、目に見えない多くの要因が関わっていることを理解した。 不慮の事故を防ぐためには普段の生活でどのようなことに気を付けなくてはならないのかを考えた生徒もいた。	大修館書店出版の保健の教科書「現代高等保健体育」を参考にした。
61	神奈川県	高 2	保健体育	「心肺蘇生法」	2年生保健【安全な社会生活】単元の中で「心肺蘇生法」を行った。テニスボールを人間の心臓に見立て、1分間に120回のペースで胸骨圧迫のトレーニングを行った。 また、実際に部活動の現場で起きた事例を動画で視聴し、実際に自分の周りで人が倒れた時にどんな行動ができるかをグループで話し合った。	保健体育科教諭
62	神奈川県	中 1	保健体育	水辺の安全教室	海水浴場における溺水事故の自然要因の多くが離岸流によるもの。河口付近、堤防沿い等の人工物付近、岩場など離岸流が発生しやすい場所には入水しないこと、ライフセーバーや監視員等がいるなど適切に安全管理が行われている海水浴場で、指定された遊泳エリア内で泳ぐこと、必要に応じてライフジャケットを使用すること、遊泳禁止となっている場所では、絶対に泳がないことなどを学んだ。	中学1年生と2年生の保健体育の授業で実施した。